

町誕生60周年(平成26年度) 刊行 「白鷹町史・現代編」

編さんを進めています

町誕生後の歩みと実績について、「白鷹町史・現代編」の編さんを進めています。

現在、編さん委員会の方針を決定し、執筆者の皆さんに原稿を作成していただき、編集委員会で編集しています。昭和から平成、そして今に至る町や町民の生活について、豊かな自然、産業、運輸・交通・通信、学び・教育、健康・福祉、政治・行政など

■問い合わせ 町史編さん室
または教育委員会文化振興係
☎8516146

各分野ごとにまとめていきます。多くの皆さんにも読んでいただけるよう、分かりやすい文章に編集していきます。

中央公民館2階の町史編さん室で編さんを進めています。詳しい編集内容についてはお問い合わせください。



豊かな自然の象徴「最上川」



執筆者会議

春のセンバツは山形中央に注目! 白鷹初の甲子園球児誕生か

3月22日から阪神甲子園球場で行われる第85回選抜高校野球大会に「東北絆枠」で出場する山形中央高校。その野球部に白鷹町の選手が2人所属しています。

西中学校出身の寒河江大作選手(2年・山口)と高橋和希選手(1年・高玉)です。

甲子園に向けて夜遅くまで自主練習に励んでいるという2人に甲子園への意気込みをお聞きしたところ、寒河江選手は「元気はつらつとしたプレーを心がけたいです」、高橋選手は「持ち味を発揮して、直球で勝負するピッチングをします」と力強く話してくれました。

組み合わせ抽選会は3月15日に行われます。雪国のハンデに負けずに頑張る山形中央高校と、甲子園という大舞台で2人の白鷹町出身選手が活躍する姿に期待しましょう。



寒河江大作選手



高橋和希選手



佐藤町長が山形中央高校の激励に訪問しました。(2月25日)

企業・町・県で森づくり 「やまがた絆の森」 協定締結式

2月14日、県庁で「やまがた絆の森」協定締結式が行われました。(株)朝日相扶製作所(朝日町、阿部佳孝社長)、町、県が協定を結び、ふるさと森林公園内にある町所有の山林4.1畝を「朝日相扶絆の森白鷹」と名付け、下草刈り、干ばつ、キノコの栽培、炭焼きなどの森づくり活動を行います。

(株)朝日相扶製作所は木製家具の製造を手掛ける会社であることから、活動の中で社員教育を目的とした森林保全活動に取り組んでいきます。



やまがた絆の森協定締結式
朝日相扶 絆の森 白鷹